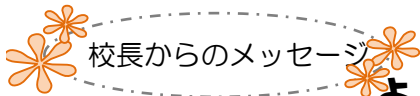


プラタナス

新宿区立四谷中学校
学校だより
第20号
平成24年2月9日



校長からのメッセージ

より良い学校を創る その3

とかく「良かったことは自分の成果、うまくいかないのは人のせい」となりがちですが・・・。

今回は角度を変えて考えてみます。私たちはとかく無意識に左右されがちです。考えないで無意識に流されるのは楽だからです。だから、とかく無意識の方向が私たちの考え方や生き方に反映されます。大人でもそうなのですから、皆さんが無意識に流されていないのは とても難しいことです。ですから、何事も意識してよく考え、正しくとらえるよう冷静に対処してほしいのです。

具体的に言いましょう。とかく意識しなければ、「良かったことはすべて自分がやったこと、自分だけの成果、悪かったことはすべて自分以外の他のものや人のせい、外に責任や原因がある」となります。実に安易な考え方です。自分以外のせいにするとその場では楽です。でも何も変わりません。

2月6日（月）の朝礼で話しましたが、スポーツでも芸術でも、学問でも、様々な分野で一流になっている人ほど「自分はまだまだだ」と思っています。そして、「成果は他の人のおかげ」だと言います。これは、人に気を使って言うのではなく、心から本当にそう思っているからです。なぜそうなのかと言えば、自分のやることに「こだわり」があるからです。つまり、「やればやるほど、達成すればするほど、まだまだ足りない」と思うのが「こだわり」なのです。教科の学習でもそうです。そのような「こだわり」があるから、向上するのです。そし

て、同時に「達成したのは自分だけの力ではなく、他の人のおかげ」と思います。それも、その人に強い「こだわり」があるからです。自分の力で高みにいこうとする思いが強いからです。スポーツ選手も芸術家も、職人も科学者も、どんな分野でも、進歩する人は必ずそうなります。やればやるほど奥が深く、自分の未熟なことに一層意識が向くのが「こだわり」です。「まだまだ」それが口癖です。そして、結果については「自己責任」、自ら引き受けるのです。

なぜ、こだわりをもち、自分自身に満足しないかと言えば、それは自分の力や可能性を強く信じているからです。もちろん、失敗やスランプもあります。しかし、その時、それを人のせいや他のもののせいにするなら、それは自分の力を軽くみることになります。「必ず乗り越える」「必ずできる」「やりとげる」と強く思い、自分を磨くことにこだわるから、それができるようになり、それを乗り越えられるのです。失敗や敗北、不都合な結果を自らの「こだわり」でしっかり受け止め、あきらめないで努力するから、それが実現するのです。自分に引き受ける人だけが成長できます。人や周りあまり変わらないけれど、自分だけは自分の意識で、自分自身で変えられるからです。

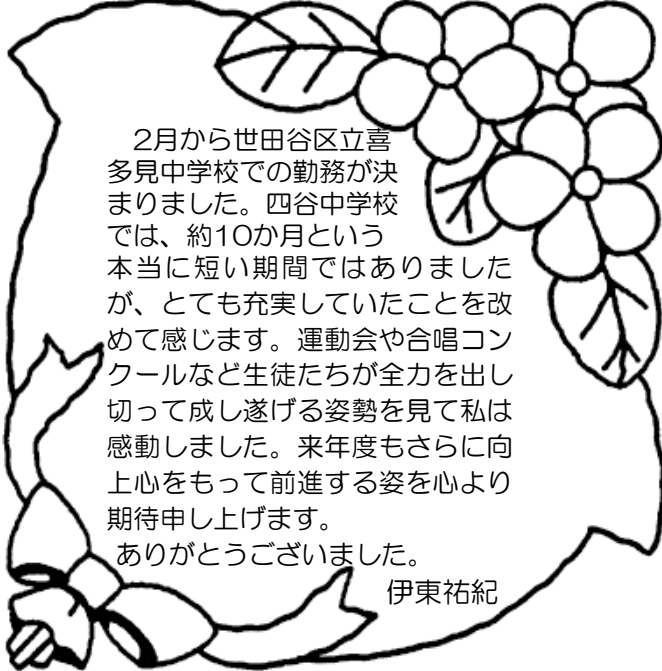
今号のトピック

- ★ 伊東先生から離任のごあいさつ
- ★ 給食室からみなさんへ
- ★ 校内書き初め展入選者発表
- ★ お弁当コンクールの記事のお詫びと訂正

「より良い四谷中学校を創る Yotsuya The Best School の実現」私はそれにこだわりたいのです。自分のこだわりをもち、やりたいこと、やるべきこと、やれることについて、結果を人任せにせず、何ができるか自分で意識して、よく考え、より良くなるように努力していきたいものです。

伊東先生から離任のごあいさつ

2月6日月曜日、確かな学力推進員体育科の伊東祐紀先生が転任され、離任式を行いました。伊東先生からのごあいさつを掲載します。



2月から世田谷区立喜多見中学校での勤務が決まりました。四谷中学校では、約10か月という本当に短い期間ではありましたが、とても充実していたことを改めて感じます。運動会や合唱コンクールなど生徒たちが全力を出し切って成し遂げる姿勢を見て私は感動しました。来年度もさらに向上心をもって前進する姿を心より期待申し上げます。

ありがとうございました。

伊東祐紀

給食室からみなさんへ

四谷中学校の生徒も教職員も給食が大好き！その給食について栄養士の日高先生に書いていただきました。毎月の給食だよりも情報満載です。併せてご覧ください。

給食室より

栄養士 日高 菜穂子

3時間目が終わる頃、給食のにおいが給食室から教室まで届き、「いいにおい！」「今日の給食は何だろう？」と子どもたちの声が聞こえてきます。

学校給食は、栄養バランスのとれた安全安心な食事で、旬の食材や行事食、郷土料理なども取り入れています。みんなで一緒に楽しく食べる体験や、準備や片付けなどを通して、人との協調性を身につける場でもあるのです。調理員さんたちもみんなの「おいしかった！」という声を励みに丁寧に作ってくれています。

子どもたちが食に興味・関心を持ち、給食時間がホッと出来る楽しい時間になるように、安全で美味しい給食を提供していきたいと思えます。

校内書き初め展 入選者発表

校内書き初め展学年入賞者が発表されました。各学年金賞・銀賞・銅賞が選ばれました。

金賞

1年生	2年生	3年生
1A 椎名 花歩	2A 丸山 優佳	3A 森崎 舞衣子 3C 青木 鞠奈
1B 中村 桃子	2B 池田 ゆり	3B 田畑 美和 3C 赤間 春成
1C 仲上 央基	2C 小嶋 瑠奈	3B 田谷 典子

銀賞

1A 一村 祐香 1B 木下 奈南	2A 長尾 将寛 2B 塚本 つぼみ	3A 高橋 奈摘 3C 瀬田 くるみ
1B 日高 智保 1C 近藤 由美	2A 鳥居本 汐里 2C 今井 誠優	3B 築瀬 久美 3C 富田 溪
	2B 安齋 博之 2C 金井 由実	
	2B 笠原 成将 2C 渡邊 滯	

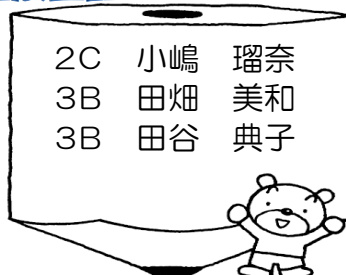
銅賞

1A 中村 夏実 1B 深瀬 絢子	2A 工藤 智博 2B 池田 佐智	3A 相澤 晋一 3B 阿部 愛未
1A 松浦 朋花 1C 大串 旭	2A 赤木 英美 2B 川又 萌	3A 飯田 大誠 3C 佐藤 真梨子
1B 高橋 裕美	2A 中山 絹子 2C 横田 大二朗	3A 高橋 竜大
	2B 日向 悠都 2C 尾形 香織	

東京都中学校書き初め紙上展出品

校内選考の結果、右記の3名の作品を「第51回東京都中学校書き初め紙上展」に出品しました。

金賞の作品は3月10日(土)の学習発表会で展示されます。



お詫びと訂正

前号のお弁当コンクールの記事内で、食材に誤りがありましたので、お詫び申し上げます。

誤	正
サバ	→ アジ
内藤カボチャ	→ 内藤トウガラシ